

## 令和6年度 高志中学校入学式 式辞

満開となった桜とともに、春うららかな季節を迎えたこの良き日、令和6年度 福井県立高志中学校 第10回入学式を挙げるにあたり、PTA会長 高村昌裕様、副会長 澤崎敏文様をはじめ、保護者の皆様のご臨席を賜り、新入生の皆様のご入学を祝福できますことは、この上ない喜びであります。高志中学校・高志高等学校の教職員を代表しまして、高い所からではございますが、ご臨席の皆様に心より御礼申し上げます。

ただいま、入学を許可しました第10期生、89名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち教職員は、高志中学校の2・3年生、そして高志高校の生徒たちとともに、皆さんが入学するのを心待ちにしていました。皆さんは、自らの意志で高志中学校を選びました。入学式にあたり、そのことを今一度思い起こし、そして、保護者やご家族、お世話になった先生方への感謝の気持ちを胸に、本校での生活の第一歩を踏み出してほしいと思います。

本校は、平成27年に開校し、この春に第4期生が高志高校を卒業したばかりで、歴史や伝統をまだまだ皆さんが創っていく新しい学校です。是非、皆さんも自分で考え、決定し、どんどんチャレンジして高志中学校の新しい道を切り拓いて欲しいと思います。そのことが、中高6年間での飛躍的な大きな成長につながっていきます。

さて、現在、かつて夢のものと捉えていたものが、生成AIに代表される技術革新の波の中で次々と実現され、新しい産業領域が形成されています。そして、我々も今までにないスキルを求められ、その対応に追われる状況が、目の前で繰り広げられています。さらに、皆さんが30歳になる2040年の日本は、現役世代である生産年齢人口が全人口のほぼ50%になり、社会構造だけでなく、経済状況にも大きな変化が起こるとされています。

しかし、ここ高志の中高一貫教育で育つ皆さんは、このような状況をものともせず、これからの時代を乗り切っていく力を身につけてくれると信じています。そこで、まず高志中学校の校訓について話したいと思います。

高志中学校の校訓は、「克己・創造・敬愛」です。校訓は、本校で学ぶ生徒全員に目指してほしい大目標です。それぞれの三つの言葉の意味について、考えてみたいと思います。

「克己」とは、中国の思想家である孔子の教えを記した「論語」が由来と言われ、「己の欲望に打ち勝って、礼儀を守ること」を意味します。強い気持ちを持って困難に向き合うという意味にも通じます。皆さんが心の中に持つ「成し遂げたいこと」や「なりたい自分」を実現・達成するために、必要な心構えになるでしょう。

「創造」は、「新しいものをつくりだす」という意味です。皆さんがこれから出会っていく疑問や課題は、すぐには答えが出ないものや、正解が一つに定まらないものがたくさんあります。そのような課題に対して、自分なりの考えを見つけ出すために必要な力です。

「敬愛」は、「人を敬い、相手に対して尊敬と親しみの心を持つ」という意味です。お互いの個性を認め合い、協力できることは、これからの社会変化に対応するために、多くの人々の「知恵を結集する」場面などで必要とされる姿勢だと思えます。

これまでお話しした本校の校訓を踏まえて、皆さんに次の言葉を贈ります。

「この国が君のために何を為し得るかを、問うことなかれ。」

「君がこの国のために何を為し得るかを、問いたまえ。」

これは、現在も米国の人々が最も偉大な大統領として選ぶ、第 35 代大統領 J・F・ケネディが大統領の就任演説で述べた言葉です。

この内容は決して、「国に対して貢献しなさい」という内容ではありません。「主権者である一人ひとりの行動が、国や社会にとって大きな影響を与える。だからこそ、重要で責任をとるものである。」ということを訴えています。つまり、「国からの指示や支援を待っているだけでなく、意志をもって自ら行動してほしいこと」を意味しています。

この言葉の「国」を「学校」に置き換えても同じことが言えます。学校や先生からの指示をただ待っているだけでは大きい成長はありません。皆さんがそれぞれ持っている興味関心を広げ、学校での教育活動すべてに、自分で考えて取り組むことが、皆さん一人ひとりの大きな成長をもたらすだけでなく、「自分自身のこと」の意識を育み、将来を切り拓いていく力になることでしょう。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠におめでとうございます。本校の教育目標である「地域社会、国際社会のリーダーの育成」に向けて、教職員一丸となり、精一杯の支援をさせていただきますので、本校の教育に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

新入生の皆さん、高志中学校、そして高志高校の生活を加えた6年間で、皆さんがどのような成長を遂げてくれるのか、心から期待して、式辞とします。

令和6年4月8日

福井県立高志中学校長 濱田 敏功